



取引先に対するコンプライアンスおよび倫理方針

概要

Believeの使命は、すべてのアーティストとレーベルをそのキャリアの各段階において育成し、専門知識、敬意、公正性および透明性を提供することにあります。

この使命を遂行し、成長し続けるために、Believeは適用される法律と規制を遵守して活動を行っています。

以下の方針は、このような観点から作成されたものです。このウェブページに表示されているすべての項目は、コンプライアンスおよび倫理方針（以下「本方針」といいます。）の不可欠な部分を形成しています。

ご質問がございましたら、Believeのコンプライアンス・オフィサー（compliance@believe.com）までご連絡ください。

適用範囲と執行可能性

定義

この「適用範囲と執行可能性」条項およびこのウェブページに表示されている他のすべての条項（貿易制限、汚職、人権と強制労働、データ保護、法律と倫理等を含みますが、これらに限定されません。）は、コンプライアンス及び倫理方針（「コンプライアンス及び倫理方針」）の不可欠な部分を形成します。

「本方針」において、「Believe」という用語には、Believe S.A.を持株会社とするBelieveグループに属するすべての会社が含まれます。Believe S.A.は、フランスの法律に基づいて設立され、有效地に存続する公開有限責任会社（société anonyme）であり、登記上の事務所は24 rue Toulouse Lautrec, 75017 Paris, Franceにあり、パリ貿易会社登録簿に481 625 853番で登録されています。

適用範囲

「本方針」は、Believeと取引関係にあるすべての法人およびその正式な署名者（顧客、サービス提供者、パートナー、サプライヤー（以下「取引先」といいます。）を含みますが、これらに限定されません。）に適用され、Believeと各取引先との間で締結される契約（以下「対象契約」とい

います。) の不可欠な部分を形成します。

「取引先」は、自らの従業員、下請業者、顧客、サービス提供者、その他取引先に「本方針」を遵守させ、当該「対象契約」の有効期間中にわたり、「本方針」を継続的に遵守させるための必要な措置を講じることを約します。

内部通報制度

「取引先」は、従業員、下請業者、顧客、サービス提供者、その他Believeまたは取引先の提携先について、「本方針」に違反すると考えられる事実があった場合には、以下のリンクから利用可能な通報プラットフォームを通じてBelieveに遅滞なく報告しなければなりません。

<https://believe.integrityline.org/>

違反

「本方針」の遵守を確保するため、Believeは、すべての「取引先」に対してデューデリジェンスおよびモニタリングを実施する場合があります。Believeと取引を行う条件として、各「取引先」は、かかるデューディリジェンスおよびモニタリングに同意します。Believeは、「取引先」による「本方針」の遵守状況を評価することができ、「本方針」に違反した場合、法律または衡平法に基づきBelieveが利用できるその他の権利または救済手段を損なうことなく、Believeと取引先との関係の解除を含む形で損なう場合があります。

修正

「対象契約」のいかなる規定にもかかわらず、Believeは、理由の如何を問わず、いつでも「本方針」を変更する権利を留保し、上記の日付の変更その他Believeの裁量で決定される合理的な手段を含め、様々な方法により「取引先」に対してかかる変更を通知することができます。「取引先」がBelieveとの取引関係を継続することは、かかる変更に対する拘束力のある承諾を構成します。

言語と法律

「本方針」は英語で作成されており、他の言語に翻訳される場合があります。英語版とその他の言語版との間に相違がある場合は、英語版が優先されます。「本方針」には、「対象契約」に記載された法律および管轄区域が適用されます。

貿易制限

貿易制裁とは、特定の国、企業、個人、サービス、商品に関わる取引を制限するために、当局や国際機関（米国および欧洲連合を含みますが、これらに限定されません。）によって制定、管理、賦課、執行される国内または国際的な経済制裁または貿易制裁に関する法律、規制、禁輸措置、制限措置をいいます。

貿易制裁の違反は、Believeの事業や評判を危険にさらすだけでなく、高額な罰金、民事・刑事罰、銀行取引その他のサービスの拒否につながる可能性があります。

「取引先」は、適用される貿易制裁を遵守するものとし、したがって、制裁対象の国、企業または個人と契約を締結せず、また、Believeと「取引先」またはいずれかの当事者との間の「対象契約」に制裁が適用される範囲において、直接的または間接的にそれらと取引しないことを確約します。

また、Believeの「取引先」は、Believeに通知することなく税務上の居住地を移転しないことを表明し、保証します。Believeは、「取引先」の税務上の居住地が、当局または国際機関（欧州連合を含みますがこれに限定されません。）により税務上非協力的と認定された法域に変更された場合、配達記録郵便による通知により「対象契約」を解除することができます。

汚職

「取引先」は、公明正大かつ透明性をもって業務を遂行します。

取引先は、汚職および利益誘導行為に関与してはなりません。

- 「汚職」とは、公的または私的な職務に従事する者が、直接的または間接的に職務の一部である行為の実行、遅延、または省略を目的として、贈与、申し出、または約束を要求／提案／承諾する行為と定義されます。
- 「利益誘導行為」とは、公的機関や行政機関から、名誉、仕事、契約、その他有利な決定を得るために、実際の、または想定されている影響力を悪用するように、人に利益を提供、要求、受け入れ、又は引き渡すことと定義されます。

「取引先」は、Believe関連業務に関し、斡旋料（官吏が通常一般的に行う役務を提供する見返りに、下級官吏が要求する支払いをいいます。）を支払ってはなりません。

「取引先」は、利益相反を防止し、管理しなければなりません。利益相反とは、個人的利益が会社の利益に反する状況をいいます。個人的利益とは、会社から委託された職務や責任の遂行に影響を及ぼす、または及ぼすと思われるあらゆる利益を意味します。

利益相反が汚職行為とみなされる可能性がある限り、取引先は利益相反状況に常に注意を払い、以下の目的のために必要な措置を講じることが不可欠です：

- 利益相反が生じる状況を防止します。
- Believeとの協働の枠組みの中で、利害関係がある状況を管理します。

汚職、利益誘導行為、利益相反は、Believeの事業と評判を危険にさらし、高額な罰金、民事・刑事罰、銀行取引その他のサービスの拒否につながる可能性があります。いかなる状況も、「取引先」からBelieveに速やかに通知するものとします。

取引先は、適用法および規制（米国海外腐敗行為防止法（FCPA）、英國贈収賄法（UKBA）およびフランスSAPIN 2法を含みますがこれらに限定されません。）を遵守します。

人権と強制労働

Believeは、すべての人の公正な処遇に重点を置く企業文化のもと、人権を尊重します。したがって、「取引先」は、世界人権宣言の規定を遵守します。

Believeは、国内、地方又は国際的な規制（国際労働機関（International Labour Organization）および1989年国際連合児童の権利に関する条約（Convention on the Rights of the Child, 1989）の規制を含みますが、これらに限定されません。）により禁止されている、現代の奴隸制、人身売買および児童労働を含む強制労働に断固として反対します。取引先は、これらの規制を遵守します。

業務遂行中に、現代の奴隸制または児童労働を含む強制労働の疑いまたは証拠が発見された場合は、速やかにBelieveに報告するものとします。このような場合、Believeは、「取引先」に対し、本条項の遵守を証明する文書、その他の証拠を要求する権利を留保します。

データ保護

Believeでは、個人データはそのライフサイクルを通じて保護され、透明性をもって管理されます。個人データには、従業員、「取引先」、アーティスト、レーベル、第三者、Believeが活動するコミュニティに関する個人を特定できる情報が含まれます。

「取引先」は、隨時適用される以下の法律およびこれらに代わる改正法または法律を遵守します。

(a)一般データ保護規則（2016/679）、およびデータ保護に関する欧州連合法のいずれかの規定を置き換えまたは補完する法律または規則（以下「GDPR」といいます。）、および(b)プライバシーおよび／またはデータセキュリティに関連し、対象契約に直接または間接に関連する個人データの処理に関する適用される国内法または規則（以下「プライバシー法」といいます。）を遵守します。「個人データ（Personal Data）」、「処理（P r o c e s s またはProcessing）」、「管理者（Controller）」および「データ主体（Data Subject）」という用語は、GDPRにおいて与えられた意味を有し、関連する表現も同様に解釈されます。

デジタル配信契約に基づくBelieveの顧客

デジタル配信契約（Digital Distribution Agreement、以下「DDA」といいます）の枠組みにおいて、Believeとその顧客（以下「契約者」といいます。）は、DDAを管理することのみを目的として、それぞれがデータ「管理者」として、「個人データ」を含む連絡先情報を「処理」します。また、「プライバシー法」を遵守することを保証します。

「契約者」は、Believeが「DDA」に基づく義務を履行するため、また、セキュリティおよび統計の目的で、Believeに以下の権限を付与します。

- 「契約者」が提出したコンテンツに含まれるすべての「個人データ」（メタデータ、「契約者」がBackstageを使用した結果としてBelieveが収集したデータ、および「契約者」がBelieveに提供したデータを含みますが、これらに限定されません。）を記録、「処理」、保存すること
- 当該「個人データ」を、欧州連合の内外に設立されたDSPおよびBelieveのサービスプロバイダーに移転すること

「契約者」は、本項に定める「個人データ」の「処理」に関して、当該「データ主体」に通知し、明示的な同意を得ることを表明し、保証します。

Believeは、データ「管理者」として、「DDA」および本サービスの履行のみを目的として、その他の「個人データ」を処理することがあります。

「個人データ」は、[こちらで](#)入手可能なBelieveのプライバシーポリシーに従って取り扱われます。

上記で定義された用語を除き、大文字で始まる本項の用語（注：日本語版においては、かっこ書きにより特定）は、Believeと署名された「DDA」にその定義が含まれています。

Believeのその他の「取引先」

i) 「データ管理者」としての「個人データ」の「処理」

Believeおよび「取引先」は、「対象契約」の管理のみを目的として、データ「管理者」として「個人データ」を含む連絡先情報を「処理」します。両者は、「プライバシー法」を遵守することを保証します。

ii) データ「処理」者としての「個人データ」「処理」

「対象契約」の履行において、Believeまたは「取引先」のいずれかが他方の当事者に代わって「個人データ」を「処理」する必要がある場合、この「処理」は、両当事者が交渉し署名した、「プライバシー法」に準拠したデータ処理契約に準拠するものとします。

法律と倫理

Believeは「取引先」に対し、適用されるすべての法律を遵守し、「取引先」および/またはBelieveの評判に悪影響を及ぼすような非難されるべき行為や非倫理的行為に関与しないことを要求します。



Compliance & Ethics Policy for Business Partners

Header

The mission of Believe is to develop all artists and labels at each stage of their career, providing expertise, respect, fairness and transparency.

In order to carry out this mission and to continue to grow, Believe has structured its activity in compliance with applicable laws and regulations.

The following policy has been drafted in this context. All the above-displayed sections on this web page form an integral part of the Compliance & Ethics Policy (**“Compliance & Ethics Policy”**).

If you have any question, please contact Believe's Compliance Officer at compliance@believe.com.

Scope and Enforceability

Definition. This “Scope and Enforceability” section and all of the other sections displayed on this web page – including but not limited to: Trade Restrictions, Corruption, Human Rights & Forced Labor, Data Privacy, Law & Ethics, etc. – form an integral part of the Compliance & Ethics Policy (**“Compliance & Ethics Policy”**).

In this Compliance & Ethics Policy, the term “Believe” includes all companies belonging to the Believe Group whose holding company is Believe S.A., a *société anonyme* incorporated and validly existing under the laws of France with registered office at 24 rue Toulouse Lautrec, 75017 Paris, France and registered with the Paris Trade and Companies Registry under number 481 625 853.

Scope. This Compliance & Ethics Policy applies to all legal entities and their authorized signatories that are in a business relationship with Believe, including but not limited to clients,

service providers, partners, suppliers (“**Business Partners**”) and forms an integral part of any agreements concluded between Believe and each Business Partner (each an “**Agreement**”).

Business Partner undertakes to comply and to take necessary measures and actions to make its own employees, subcontractors, clients, service providers, and any other partners comply with the Compliance & Ethics Policy and to ensure such continued compliances over the period of each such Agreement.

Whistleblower System. Business Partner shall communicate without delay to Believe any fact of employees, subcontractors, clients, service providers, and any other partners of Believe or of Business Partner which could be considered as a violation of the Compliance & Ethics Policy, via the reporting platform available from the following link: <https://believe.integrityline.org/>.

Breach. To ensure compliance with this Compliance & Ethics Policy, Believe may conduct due diligence and monitoring on all Business Partners. As a condition of doing business with Believe, each Business Partner consents to such due diligence and monitoring. Believe may assess any Business Partner’s compliance with the Compliance & Ethics Policy, and any violations of this Compliance & Ethics Policy may compromise Business Partner’s relationship with Believe up to and including termination, without prejudice to any other rights or remedies available to Believe under law or equity.

Modification. Notwithstanding any provisions of the Agreement, Believe reserves the right to modify the Compliance & Ethics Policy at any time for any reason and may notify the Business Partner of such changes through any of a variety of means, including a change to the date set forth above and other reasonable means to be determined in Believe’s discretion. Business Partner’s continued business relationship with Believe constitutes binding acceptance of such changes.

Language & Law. The Compliance & Ethics Policy is drafted in English and may be translated into other languages. In case of discrepancy between the English version and any of other linguistic version of this Compliance & Ethics Policy, the English version shall prevail. The laws and the jurisdiction indicated in the Agreement are applicable to the Compliance & Ethics Policy.

Trade restrictions

Trade sanctions are national or international economic or trade sanctions laws, regulations,

embargoes or restrictive measures enacted, administered, imposed or enforced by any authority or international organisation (including, but not limited to, USA and European Union) restricting transactions that involve certain countries, companies, individuals, services and goods.

Violation of trade sanctions not only puts Believe business and reputation at risk but can also lead to high fines, civil and criminal penalties, and denial of banking and other services.

Business Partner shall comply with applicable trade sanctions and therefore commit not to enter into contract with any sanctioned country, companies or persons and not to trade with them to the extent that the sanctions are applicable to the Agreement between Believe and Business Partner or either party, directly or indirectly.

In addition, Believe's Business Partner represents and warrants to not move tax residences without notification to Believe. Believe may terminate the Agreement by notice sent by recorded delivery, in case of change in Business Partner's tax residence for a jurisdiction identified as non-cooperative for tax purposes by any authority or international organisation (including, but not limited to, European Union).

Corruption

Business Partner shall conduct business openly and transparently.

Business Partner shall not engage in corruption and influence peddling.

- The offence of corruption is defined as the act whereby a person employed in a given, public or private function, requests/proposes or consents to a gift, offer or promise, in order to perform, delay or omit to carry out an act, which is directly or indirectly part of his/her duties.

- The offence of influence peddling is defined as offering, requesting, accepting or handing over any benefit whatsoever to a person so that he or she abuses his or her actual or supposed influence in order to obtain from a public authority or administration honors, jobs, contracts or any other favorable decision.

Business Partner shall not make any facilitating payments in relation to any Believe related business, which are payments that are typically demanded by low-level officials in exchange for

providing a service that is ordinarily and commonly performed by the official.

Business Partner shall prevent and manage any conflicts of interest. Conflict of interest refers to any situation in which the personal interests are contrary to the company's interests. Personal interest means any interest that may affect or appear to influence how the person performs the duties and responsibilities entrusted to them by the company.

To the extent that a conflict of interest can be considered as an act of corruption, it is essential that Business Partner remains vigilant about conflict-of-interest situations and take the necessary measures in order to:

- prevent situations creating conflicts of interest,
- manage situations in which there are links of interest within the framework of its collaboration with Believe.

Corruption, influence peddling and/or conflicts of interests put Believe's business and reputation at risk and can lead to high fines, civil and criminal penalties, and denial of banking and other services. Any situation shall be notified promptly by Business Partner to Believe.

Business Partner shall comply with applicable laws and regulations including, but not limited to, the US Foreign Corrupt Practice Act (FCPA), the UK Bribery Act (UKBA) and the French SAPIN 2 law.

Human rights & Forced labour

Believe stands for human rights with a culture focused on fair treatment for all. Therefore, Business Partner shall comply with the regulations of the Universal Declaration of Human Rights.

Believe stands resolutely against forced labor, including modern slavery, human trafficking and child labor, as prohibited by national, local or international regulations, included but not limited the regulations of the International Labour Organization and the Convention on the Rights of the Child,1989 of the United Nations. Business Partner shall comply with these regulations.

Any suspicion or evidence of forced labor, including modern slavery or child labor, discovered during the course of business shall be promptly reported to Believe. In such cases, Believe reserves the right to request documentation or other evidence from Business Partner demonstrating compliance with this clause.

Data privacy

At Believe, personal data are protected and managed transparently, throughout their life cycle. Personal data include personally identifiable information about employees, Business Partners, artists and labels, third parties, and the communities in which Believe operates.

Business Partner shall comply with the following laws as applicable from time to time, as well as any amendment or law replacing them, (a) the General Data Protection Regulation (2016/679) and any law or regulation replacing or supplementing any provision of European Union law relating to data protection (the “**GDPR**”); and (b) any applicable national law or regulation relating to privacy and/or data security and concerning the Processing of Personal Data to the Agreement, directly or indirectly (hereinafter “**Privacy Laws**”). The terms “**Personal Data**”, “**Process**” or “**Processing**”, “**Controller**” and “**Data Subject**” have the meaning given to them in the GDPR, and related expressions shall be interpreted in the same way.

Believe’s clients under digital distribution agreements

Within the framework of Digital Distribution Agreement (“**DDA**”), both Believe and its clients (“**Contractors**”) Process contact information including Personal Data, each acting as Data Controller for the sole purpose of administering the DDA. They warrant that they comply with Privacy Laws.

For the purposes of Believe’s performance of its obligations under the DDA as well as for security and statistics purposes, Contractor authorizes Believe to:

- record, Process and store all Personal Data embedded within the Content submitted by Contractor (including but not limited to the Metadata, data collected by Believe as a result of Contractor’s use of Backstage, and any data provided by Contractor to Believe); and
- transfer such Personal Data to any DSPs and any service provider of Believe’s established inside or outside the European Union.

Contractor represents and warrants that it shall inform and obtain the express consent of the concerned Data Subject, in relation to the processing of their Personal Data as set forth herein.

Believe may Process other Personal Data as Data Controller for the sole purpose of performing the DDA and Services.

Personal Data shall be processed in compliance with Believe's privacy policy available [here](#).

Except for the terms defined above, the terms of the present section starting with an uppercase letter have their definition included in the DDA signed with Believe.

Believe's other Business Partners

i) Personal Data Processing as Data Controller

Both Believe and Business Partner Process contact information including Personal Data as Data Controller for the sole purpose of administering the Agreement. They warrant that they comply with Privacy Laws.

ii) Personal Data Processing as Data Processor

Where performance of the Agreement requires either Believe or Business Partner to Process Personal Data on behalf of the other party, this Processing shall be governed by a data processing agreement compliant with Privacy Laws, negotiated and signed by both parties.

Law & Ethics

We expect Business Partner to comply with all applicable laws and to refrain from engaging in reprehensible or unethical behavior or conduct that may negatively impact Business Partner's and/or Believe's reputation.